

# かなボラだより

NO. 01



## 月に1回のボランティアをしませんか？ 男性も活躍中です!!

こんにちは、金沢区ボランティアセンターです！

「かなボラだより」では、金沢区内で活躍するボランティアさんをご紹介します。

記念すべき第1回目は、能見台地区周辺で配食活動を行う団体『まごころ会』さんを取材させていただきました。

職員も実際に活動に参加し、調理・配達を体験させていただきました。美味しそう!!



“まごころ”を込めて  
夕食のお弁当を  
調理・配達する  
ボランティアグループ

## 『まごころ会』

活動日：第1～4火・金曜日  
活動場所：能見台地域ケアプラザ

【調理ボランティア】  
8つのグループに分かれ、各グループは月に1回ずつ担当しています。概ね12時から16時半までの活動です。



【配達ボランティア】  
15時45分～16時の間に能見台地域ケアプラザでお弁当を受け取り、利用者へお届けします。



### 編集後記



和気あいあいとした雰囲気、とても居心地の良い団体さんでした。ボランティア活動は“楽しい”ことが一番大切！「ボランティア活動を通して月に1回会う」という緩やかな関係性を身近な場所で作れることも魅力の一つだと感じました。

『まごころ会』は地域の高齢者・障がい者・緊急でお困りの方へ1か月に8回（第1～4火・金曜日）夕食用のお弁当を作り、配達しているボランティア団体です。住み慣れた地域に暮らし続けるために、家庭の味の手作り弁当をお届けすることで、1992年以来約30年もの間（すごい！）地域住民の元気な暮らしを支え続けています。

美しさはもちろんのこと、一つひとつの食材の大きさや、お弁当を入れる袋の結び方で、みんなで相談しながら丁寧に作られたお弁当は大変好評のようでした。実際、利用者さまからは「ボランティアさんには感謝しかない」「火・金曜日が楽しみです。」という感想が聞かれています。

取材を通して感じたのは、団体の皆さまから利用者さまへの細やかな気配り。栄養バランスや味付け、盛り付けの

「配食」活動に是非参加してみませんか？ご関心のある方は、お気軽にボランティアセンターへお声掛けください！